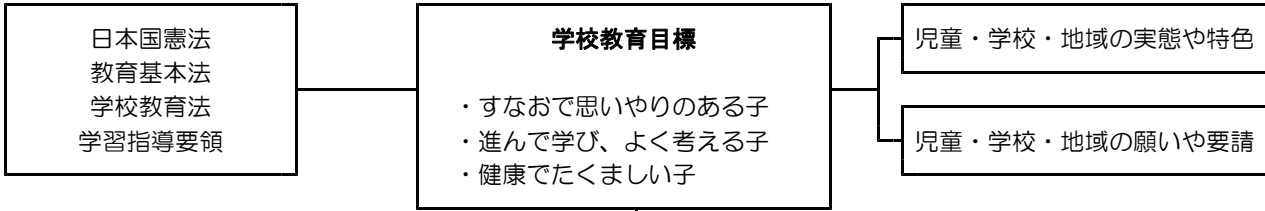


# 情報モラル指導全体計画

太田市立宝泉南小学校



情報モラルの指導で目指す児童像		
情報を扱う上での考え方や態度 【判断力・責任】	情報にかかわる権利を守り他人を尊重する考え方や態度 【個人情報・著作権等への配慮】	情報機器や情報通信ネットワークを利用する上での考え方や態度 【安全・健康・きまりへの配慮】
・目的の情報を収集し、その情報の真意や安全性を正しく判断できる。	・他人の権利を守り、情報発信に対する責任感をもつ。 ・文化的、社会的な違いに配慮できる。	・高度情報通信社会の規則やマナーを正しく理解し、行動できる。

学年別指導の系統			
	【判断力・責任】	【個人情報・著作権・相手への配慮】	【安全・健康・きまりへの配慮】
1 ・ 2 年	・良いことと悪いことの区別をする。	・他人の作品のよさを認める。 ・みんなで使う物を独り占めせず、友達と一緒に使ったりゆずったりし、仲良く使う。	・健康や安全に気を付け、わがままをしないで生活しようとする。 ・学校や学級の決まりを守ろうとする。
3 ・ 4 年	・情報には正しいものと誤ったものがあることに気付く。 ・インターネット上には有害情報があることや対処の仕方を知る ・情報の大切さに気付く。	・個人情報の悪用の実態を知り、その大切さが分かる。 ・著作権や肖像権のあることを知る ・相手の気持ちを尊重し、より確かな情報発信や人を傷つける情報を発信しないよう心掛ける。	・自分の行いを振り返り、過ちは素直に認め、よく考えて行動する。 ・人と人とのコミュニケーションの大切さを知る。 ・約束や決まりのあるわけを考え、それらを守ろうとする。
5 ・ 6 年	・複数の情報を調べたり、情報の出所を確かめたりしてより確かな情報の集め方を知る。 ・情報の質についての自分なりの判断基準をもつ。 ・発信した情報に対する責任や人に与える影響に気付く。	・個人情報を進んで守ることができる。 ・著作権や肖像権などの許諾手続きの仕方が分かる。 ・一度発信した情報は回収できないことを知る。	・迷惑メールやコンピュータウィルスの概要を知り、安全に気を付け情報機器を利用する。 ・情報機器の利用による心身の健康に及ぼす影響を知り、健康を守ろうとする。 ・インターネットガイドラインがあることを知り、その意味を考え、守ろうとする。

・各教科	・道徳	・特別活動	・総合的な学習の時間
------	-----	-------	------------

